O7-038　全国の保健所等におけるHIV陽性者支援の経験に関する調査

大木幸子[1)]、生島　嗣[2)]、井上洋士[3)]、稲葉洋子[4)]、狩野千草[5)]、加藤昌代[1)]、工藤恵子[6)]、高藤みつこ[7)]、高橋由美子[8)]、森田　桂[1)]、山田悦子[9)]

1) 杏林大学保健学部　2) ぷれいす東京　3) 放送大学
4) 東京都福祉保健局　5) 新宿区牛込保健センター
6) 武蔵野大学　7) 新宿区福祉部
8) 東京都多摩立川保健所　9) 八王子市保健所

■日時：11月25日（木）　8:45～9:45
■会場：第2会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム）

O8　日和見感染症

座長　天野景裕
（東京医科大学臨床検査医学講座）
澤田暁宏
（兵庫医科大学血液内科学講座）

O8-039　RT-PCR法を用いたAIDS関連ニューモシスチス肺炎の早期診断に関する研究

青木孝弘、橋本亜希、濱田洋平、千葉明生、水島大輔、西島　健、渡辺恒二、本田元人、塚田訓久、矢崎博久、田沼順子、本田美和子、照屋勝治、潟永博之、菊池　嘉、岡　慎一

独立行政法人国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

O8-040　ニューモシスチス肺炎治療におけるアトバコンの位置づけについての検討

今村顕史、柳澤如樹、菅沼明彦、味澤　篤

がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

O8-041　当センターのHIV感染者における結核症例の検討

千葉明生、田沼順子、橋本亜希、濱田洋平、水島だいすけ、西島　健、青木孝弘、渡辺恒二、本田元人、矢崎博久、塚田訓久、本田美和子、潟永博之、照屋勝治、菊池　嘉、岡　慎一

国立国際医療研究センター病院

O8-042　サイトメガロウィルス網膜炎に関する臨床的検討

水島大輔、橋本亜希、濱田洋平、千葉明生、西島　健、青木孝弘、渡辺恒二、本田元人、塚田訓久、矢崎博久、田沼順子、本田美和子、照屋勝治、潟永博之、菊池　嘉、岡　慎一

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター

O8-043　当院で経験したAIDS関連型Kaposi肉腫34例の検討

斎藤万寿吉[1)]、藤城幹山[1)]、福武勝幸[2)]、坪井良治[1)]

1) 東京医科大学病院皮膚科
2) 東京医科大学病院臨床検査医学科

■日時：11月25日（木）　8:45～9:45
■会場：第3会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F ロイヤルルーム）

O9　動物モデル

座長　桑田岳夫
（熊本大学大学院先導機構）
森　一泰
（国立感染症研究所）

O9-044　mCherry可視化HIV-1を用いたHIV-1体内播種早期ダイナミクスの検討: 1

鍬田伸好[1)]、青木宏美[1)]、服部真一朗[2)]、中村太平[1)]、青木　学[1)]、前田賢次[3)]、岡田誠治[2)]、満屋裕明[1,3)]

1) 熊本大学大学院生命科学研究部血液内科学・感染免疫診療部
2) 熊本大学エイズ学センター予防開発分野
3) Experimental Retrovirology Section, NCI, NIH, DHHS, Bethesda, MD 20892, USA

O9-045　CCR5 knock down by RNA interference as a potential HIV gene therapy

Saki Shimizu、Hong Patrick、Balamurugan Arumugam、Lauren Pokomo、Joshua Boyer、Yang Otto、Irvin Chen、Benhur Lee、Dong Sung An

University of California in Los Angeles (UCLA) AIDS Institute

O9-046　新規組換え技術によるCCR5指向性clade C HIV-1株のenv領域を持ったSHIVの作製

藤田泰久、大附寛幸、小林　剛、三浦智行、五十嵐樹彦

京都大学ウイルス研究所霊長類モデル研究領域

O9-047　カニクイザルにおける第3世代サル指向性HIV-1の増殖の解析

齊藤　暁[1,2]、河野　健[3]、黒石　歩[3]、中山英美[3]、塩田達雄[3]、足立昭夫[4]、野間口雅子[4]、保富康宏[5]、俣野哲朗[1]、明里宏文[2,5]

1）東京大学医科学研究所感染症国際研究センター
2）京都大学霊長類研究所人類進化モデル研究センター
3）大阪大学微生物病研究所ウイルス感染制御分野
4）徳島大学大学院微生物病原学
5）（独）医薬基盤研究所霊長類医科学研究センター

O9-048　SIV感染アカゲザルによるHAART治療モデルのデータ解析

岩見真吾[1,2,3]、堀池麻里子[3]、三浦智行[3]、五十嵐樹彦[3]

1）科学技術振興機構（JST）さきがけ
2）東京大学大学院数理科学研究科
3）京都大学ウイルス研究所

■日時：11月25日（木）　8:45～9:45
■会場：第4会場（グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花）

O10　検査体制

座長　川畑拓也
（大阪府立公衆衛生研究所感染症部ウイルス課）
中澤よう子
（神奈川県小田原保健福祉事務所）

O10-049　「HIV検査・相談室サークルさっぽろ」日本で初めて導入されたHIV無料匿名検査のWEB予約システム利用状況と課題について

大平勝美[1]、杉山逸子[1]、宮武由紀子[1]、竹内　仁[2]、矢野公一[3]

1）社会福祉法人はばたき福祉事業団　2）WAVEさっぽろ
3）札幌市保健所

O10-050　東京都内公的検査機関におけるHIV検査件数についての解析（2008-2009年）

長島真美、新開敬行、高野智香、尾形和恵、吉田　勲、原田幸子、塚本良治、林　志直、貞升健志、甲斐明美

東京都健康安全研究センター微生物部

O10-051　大阪土曜日常設HIV検査事業（SAT）7年間のまとめ ～検査相談体制構築の成果と課題～

松浦基夫[1,2]、岳中美江[2]、青木理恵子[2]、榎本てる子[2]、岡部正子[2]、岡本　学[2]、白野倫徳[2]、土居加寿子[2]、山中京子[2]、藤山佳秀[2]、市川誠一[3]

1）市立堺病院内科　2）特定非営利活動法人CHARM
3）名古屋市立大学大学院看護学研究科

O10-052　栃木県内のSTD診療におけるHIV抗体検査の普及について　第二報

外島正樹

自治医大臨床感染症センター感染症科

O10-053　非専門医のHIVスクリーニング検査施行に対する意識調査

今井梨乃、内藤俊夫、岡芙久子、齋田瑞恵、乾　啓洋、上原由紀、三橋和則、礒沼　弘

順天堂大学医学部総合診療科

■日時：11月25日（木）　8:45～9:45
■会場：第5会場（ザ・プリンスさくらタワー東京 2F N-1～5）

O11　歯科

座長　池田正一
（神奈川歯科大学総合歯科学講座）
高木律男
（新潟大学）

O11-054　HIV感染者の歯科診療の推移
－HAART導入の前後における検討－

筑丸　寛[1]、上田敦久[2]、光藤健司[1]、小森康雄[3]、泉福英信[4]、金子明寛[5]、池田正一[6]、白井　輝[7]、石ヶ坪良明[2]、藤内　祝[1]

1）横浜市立大学大学院医学研究科顎顔面口腔機能制御学
2）横浜市立大学附属病院リウマチ血液感染症内科
3）東京医科大学医学部口腔外科学講座
4）国立感染症研究所細菌第一部
5）東海大学医学部外科学系口腔外科
6）神奈川歯科大学附属横浜研修センター総合歯科学講座
7）横浜市立大学医学部看護学科

O11-055　Standard Precautionsを浸透させるための歯科診療手技の解析

前田憲昭[1]、溝部潤子[2]

1）医療法人社団皓歯会　2）神戸常盤大学短期大学部

O11-056　NPO/NGOと歯科診療所のネットワークによるHIV陽性者歯科診療の提供に関する研究

中田たか志
中田歯科クリニック

O11-057　HIV協力歯科診療所に勤務する歯科衛生士の意識調査

能島初美[1)]、前田憲昭[2)]、溝部潤子[3)]、中川祐美子[4)]、中野恵美子[5)]、三村文子[2)]、藤本千夏[2)]、趙　春麗[2)]、山本裕佳[1)]
1) 石川県立中央病院歯科口腔外科
2) 医療法人社団皓歯会
3) 神戸常盤大学短期大学部口腔保健学科
4) 財団法人エイズ予防財団リサーチレジデント
5) 静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科

O11-058　ブロック拠点病院におけるHIV歯科医療体制整備のための研修会の現状と課題

宮田　勝[1)]、高木純一郎[1)]、能島初美[2)]、山本裕佳[2)]、山田三枝子[3)]、辻　典子[3)]、下川千賀子[4)]、上田幹夫[5)]、池田正一[6)]、前田憲昭[7)]
1) 石川県立中央病院歯科口腔外科　2) 同病院歯科技術室
3) 同病院HIV事務室・財団法人エイズ予防財団
4) 同病院薬剤部　5) 同病院免疫感染症科
6) 神奈川歯科大学附属横浜研修センター
7) 医療法人社団皓歯会

■日時：11月25日（木）　14:20～15:32
■会場：第5会場（ザ･プリンスさくらタワー東京 2F N-1～5）

O12　薬剤（抗HIV療法2）

座長　田上直美
（熊本大学医学部附属病院薬剤部）
西田恭治
（大阪医療センター感染症内科）

O12-059　当院におけるラルテグラビルの使用経験

松井周一[1)]、上田敦久[2)]、安達理恵[3)]、竹林早苗[3)]、小田みどり[3)]、松山奈央[3)]、筑丸　寛[4)]、白井　輝[5)]、石ヶ坪良明[2)]、西川能治[1)]
1) 公立大学法人横浜市立大学附属病院薬剤部
2) 同リウマチ・血液・感染症内科　3) 同看護部
4) 同歯科・口腔外科
5) 公立大学法人横浜市立大学医学部看護科

O12-060　raltegravirの選択理由を指標とした臨床的評価

治田匡平[1)]、今中比砂野[1)]、宇野雅之[1)]、古西　満[2)]、宇野健司[2)]、善本英一郎[2)]、中川智代[2)]、小川　拓[2)]、笠原　敬[2)]、片浪雄一[2)]、忽那賢志[2)]、米川真輔[2)]、前田光一[2)]、三笠桂一[2)]
1) 奈良県立医科大学附属病院薬剤部
2) 奈良県立医科大学感染症センター

O12-061　当院におけるラルテグラビルの使用成績

吉野宗宏[1)]、矢倉裕輝[1)]、櫛田宏幸[1)]、米本仁史[2)]、小川吉彦[2)]、坂東裕基[2)]、矢嶋敬史郎[2)]、笠井大介[2)]、谷口智宏[2)]、渡邊　大[2)]、西田恭治[2)]、上平朝子[2)]、白阪琢磨[2)]
1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター薬剤科
2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター感染症内科

O12-062　Raltegravir服用患者における肝機能障害の発生状況調査

日笠真一[1)]、木村　健[1)]、澤田暁宏[2)]、徳川多津子[2)]、日笠　聡[2)]
1) 兵庫医科大学病院薬剤部　2) 兵庫医科大学病院血液内科

O12-063　広島大学病院におけるラルテグラビルの使用状況と精神症状の副作用調査

太刀掛咲子[1)]、畝井浩子[1)]、関野由希[1)]、藤田啓子[1)]、斉藤誠司[2)]、藤井輝久[2)]、高田　昇[3)]、木村昭郎[4)]、木平健治[1)]
1) 広島大学病院薬剤部　2) 広島大学病院輸血部
3) 広島文化学園大学看護学部　4) 広島大学病院血液内科

O12-064　日本人HIV患者におけるラルテグラビル血中濃度の検討

土屋亮人[1)]、濱田哲暢[2)]、林田庸総[1)]、潟永博之[1)]、本田美和子[1)]、照屋勝治[1)]、菊池　嘉[1)]、岡　慎一[1)]
1) 独立行政法人国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
2) 熊本大学大学院医学薬学研究部臨床薬物動態学分野

一般演題（口演）

■日時：11月25日（木）　8:45～9:45
■会場：第6会場（ザ・プリンスさくらタワー東京 2F N-6～10）

O13　肝炎

座長　菅沼明彦
（がん・感染症センター都立駒込病院）
塚田訓久
（国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター）

O13-065　HIV/HBV重複感染症例における治療経過の検討

堀場昌英[1)]、中野滋文[1)]、増田貴史[1)]、平良真奈子[1)]、諸井文子[1)]、高杉知明[1)]、人見公代[2)]
1）国立病院機構東埼玉病院呼吸器科
2）国立病院機構東埼玉病院看護部

O13-066　経過中にHCV抗体が陽転化したHIV感染者9例の検討

村松　崇、山元泰之、近澤悠志、清田育男、四本美保子、大瀧　学、尾形享一、鈴木隆史、天野景裕、福武勝幸
東京医科大学臨床検査医学科

O13-067　HIV感染者に合併した急性肝炎13症例の検討

渡辺恒二、濱田洋平、橋本亜希、千葉明生、水島大輔、西島　健、青木孝弘、本田元人、塚田訓久、田沼順子、矢崎博久、本田美和子、潟永博之、照屋勝治、菊池　嘉、岡　慎一
国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

O13-068　HIV-HCV重複感染患者の肝予備能評価の検討

曽山明彦、江口　晋、高槻光寿、日高匡章、村岡いづみ、朝長哲生、足立智彦、黒木　保、兼松隆之
長崎大学大学院移植・消化器外科

O13-069　HIV陽性患者に対する肝移植成績 －エイズ予防財団海外委託事業の結果より－

江口　晋
長崎大学大学院移植・消化器外科

■日時：11月25日（木）　15:32～16:32
■会場：第6会場（ザ・プリンスさくらタワー東京 2F N-6～10）

O14　新薬開発

座長　木曽良明
（京都薬科大学創薬科学フロンティア研究センター）
玉村啓和
（東京医科歯科大学生体材料工学研究所）

O14-070　Vif/APOBEC3Gを標的とした創薬スクリーニング

松井道志[1)]、泉　泰輔[1,2)]、井尾克宏[1)]、篠原正信[1)]、内山　卓[1,3)]、高折晃史[1)]
1）京都大学大学院医学研究科血液・腫瘍内科
2）財団法人エイズ予防財団
3）田附興風会医学研究所北野病院

O14-071　HIV-1遺伝子産物由来のインテグラーゼ阻害剤の創出

橋本知恵[1)]、田中智博[1)]、浦野恵美子[2)]、尾崎太郎[1)]、新井啓之[1)]、鳴海哲夫[1)]、野村　渉[1)]、Kasthuraiah Maddali[3)]、Yves Pommier[3)]、山本直樹[4)]、駒野　淳[2)]、玉村啓和[1)]
1）東京医科歯科大学・生体材料工学研究所
2）国立感染症研究所・エイズ研究センター
3）National Cancer Institute, National Institutes of Health
4）Yong Loo Lin School of Medicine, National University of Singapore

O14-072　ロピナビル耐性株由来の変異を導入したHIVプロテアーゼ誘導体の解析

日高興士[1)]、安達基泰[2)]、黒木良太[2)]、濱田貴司[1)]、Sankaranarayanan Rajesh[1)]、木村　徹[1)]、木曽良明[1)]
1）京都薬科大学薬品化学分野　2）日本原子力研究開発機構

O14-073　HIVプロテアーゼ阻害能（PI）とプロテアーゼ2量体形成阻害能（PDI）を有する新規化合物の同定と野生株・多剤耐性株に対する抗ウイルス活性の検討

井手一彦[1)]、青木　学[1,2)]、天野将之[1)]、こう康博[1)]、Ghosh Arun K.[3)]、満屋裕明[1,4)]
1）熊本大学大学院生命科学研究部血液内科学・感染免疫診療部　2）熊本保健科学大学
3）Departments of Chemistry and Medicinal Chemistry, Purdue University
4）米国国立癌研究所・レトロウイルス感染症部

O14-074　ヒト化NOGマウスを用いたX4 HIV-1標的組換えVSVの治療効果の検討

大隈　和[1)]、深川耕次[1,4)]、渡辺　哲[2)]、高馬卓也[1,4)]、田中勇悦[3)]、山本直樹[2)]、浜口　功[1)]

1) 国立感染症研究所血液・安全性研究部
2) 国立感染症研究所エイズ研究センター
3) 琉球大学大学院医学研究科免疫学講座
4) シスメックス株式会社

■日時：11月26日（金）　8:45～9:57
■会場：第2会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム）

O15　薬剤（抗HIV療法3）

座長　鯉渕智彦
（東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科）
千田昌之
（独立行政法人国立国際医療研究センター病院薬剤部）

O15-075　当院における抗HIV薬レジメンの変更状況について

下川千賀子[1)]、安田明子[1)]、表　志穂[1)]、亀井勝一郎[1)]、山田三枝子[2,3)]、上田幹夫[4)]

1) 石川県立中央病院薬剤部
2) 石川県立中央病院HIV事務室
3) 財団法人エイズ予防財団　4) 石川県立中央病院感染症科

O15-076　抗HIV療法と服薬援助のための基礎的調査－治療開始時の抗HIV薬処方動向調査（2010年）－

日笠　聡[1)]、桒原　健[2)]、小島賢一[3)]、白阪琢磨[4)]

1) 兵庫医科大学血液内科　2) 国立病院機構南京都病院
3) 荻窪病院
4) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

O15-077　抗HIV療法と服薬援助のための基礎的調査－抗HIV薬の薬剤変更状況調査（2010年）－

小島賢一[1)]、桒原　健[2)]、日笠　聡[3)]、白阪琢磨[4)]

1) 医療法人財団荻窪病院　2) 国立病院機構南京都病院
3) 兵庫医科大学血液内科
4) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

O15-078　抗HIV薬の服薬に関するアンケート調査結果

桒原　健[1)]、畝井浩子[2)]、佐藤麻希[3)]、高橋昌明[4)]、吉野宗宏[5)]、白阪琢磨[6)]

1) 国立病院機構南京都病院薬剤科
2) 広島大学病院薬剤部
3) 国立病院機構仙台医療センター薬剤科
4) 国立病院機構名古屋医療センター薬剤科
5) 国立病院機構大阪医療センター薬剤科
6) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

O15-079　多施設共同疫学調査におけるHAARTの有効率 2009

菊池　嘉[1)]、遠藤知之[2)]、南　留美[3)]、伊藤俊広[4)]、田邊嘉也[5)]、上田幹夫[6)]、横幕能行[7)]、渡邊　大[8)]、藤井輝久[9)]、宮城島拓人[10)]、健山正男[11)]、中村仁美[12)]

1) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
2) 北海道大学病院第二内科　3) 九州医療センター
4) 仙台医療センター　5) 新潟大学大学院医歯学総合研究科
6) 石川県立中央病院　7) 名古屋医療センター
8) 大阪医療センター　9) 広島大学病院輸血部
10) 釧路労災病院　11) 琉球大学医学部
12) 東京大学医科学研究所

O15-080　HAART開始後のHIV-RNA早期抑制の臨床的意義に関する検討

遠藤知之[1,2)]、後藤秀樹[1,2,3)]、白鳥聡一[2,3)]、渡部恵子[3)]、杉田純一[2)]、重松明男[2)]、小原雅人[1,2)]、藤本勝也[1,2)]、西尾充史[1,2)]、近藤　健[2)]、橋野　聡[2)]、田中淳司[2)]、今村雅寛[2)]、佐藤典宏[2,4)]、小池隆夫[1)]

1) 北海道大学大学院医学研究科第二内科
2) 北海道大学病院造血細胞治療センター
3) エイズ予防財団
4) 北海道大学病院高度先進医療支援センター

■日時：11月26日（金）　8:45～9:57
■会場：第3会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F ロイヤルルーム）

O16　免疫・ワクチン

座長　神奈木真里
（東京医科歯科大学大学院医学総合研究科免疫治療学講座）
三隅将吾
（熊本大学大学院生命科学研究部）

O16-081　HIV患者の腸管粘膜感染細胞内に存在するウイルス核酸の実態

松村次郎[1)]、大脇敦子[1)]、清水真澄[1)]、秋山純一[3)]、新谷英滋[1)]、岡　慎一[2)]、高橋秀実[1)]

1) 日本医科大学大学院微生物免疫学教室
2) 国立国際医療研究センター治療開発研究センター
3) 国立国際医療研究センター消化器科